

平成29年度

# 事業報告書

一般財団法人日用金属製品検査センター

# 平成 29 年度事業報告書

一般財団法人 日用金属製品検査センター

## 1. 事業概況報告

平成 29 年度は、平成 24 年 4 月 1 日に一般財団法人に移行して一般財団法人として 6 年が経過し、公益目的財産の償却が昨年度で完了して 1 年となる。

受託業務として、従来に引き続き一般消費者の安全・安心を確保するため製造業者、輸入業者、販売業者などを対象に、試験・検査業務を実施するとともに、日用金属製品の品質、性能の向上及び安全性の確保を図るための技術指導・相談、安全性に関する調査、研究を行い、新しい商品開発の支援、情報の提供、他の試験・検査機関との事業協力などを通じて、企業などの品質管理体制の充実に向けた支援を積極的に推し進めた。

平成 19 年度から実施している中国との安全性技術に関する実情調査、交流については最近の社会情勢から主に情報を得ることに努めた。

また、製品安全協会における魔法瓶関係の新規 SG 制度への取り組みを開始した。

平成 29 年度より、日本ハウスウェア工業組合の依頼により一酸化炭素排出量の試験方法及び自主基準を作り、平成 30 年度では SG 制度への取り組みを検討することとなった。

事業形態の拡大の為、ドイツ系の海外検査機関であるティフラインランドとの提携に取り組み、海外への輸出に伴う主に食品衛生関係の規制や検査についての相談及び試験の仲介を行うべく、平成 30 年 2 月 6 日に燕商工会議所で関係各社への説明会を実施した。

品質方針として「常に安全性向上を心がけ、関連規格・基準などに則り、または準じて、適時・的確な日用金属製品の試験・検査結果を提供する」を掲げ、ISO9001 に則るとともに法令を遵守して試験・検査サービスを実施した。

ISO9001 の認証については、9 年間の実績がありシステムはそのまま継続して運用するものの、外部認証については 2017 年（平成 29 年）6 月 1 日に返上した。

平成 29 年度の事業収入計画は、88,400 千円を見込んだが、実績が 74,670 千円（達成率 84.5%、対前年度比 87.1%）であり、前年度実績をほぼ 14,000 千円下回り経常利益はマイナス 8,324 千円、法人税込みでのマイナス 8,464 千円となった。

## 2. 個別事業（事業収益）

平成29年度の依頼検査・試験実績を表1に示す。

表1 平成29年度依頼検査・試験の実績（単位：千円）

年度		平成29年度 事業計画 (A) (千円)	平成29年 度実績 (B) (千円)	平成28年 度実績 (C) (千円)	計画達成率 (%) (B)/(A)	対前年度比 (%) (B)/(C)	
項目							
依頼 検 査	SGマーク ロット認証 製品検査	燕	15,900	(1,362) 15,815	(1,561) 17,179	99.5	(87.3) 92.1
		大阪	3,500	(286) 3,382	(247) 3,628	96.6	(115.8) 93.2
		(小計)	19,400	(1,648) 19,197	(1,809) 20,807	99.0	(91.1) 92.3
	SG・PSC型式認証 (工場認定・試買)		1,830	(20) 1,851	(25) 2,180	101.1	(80.0) 84.9
	SG・PSCロット認証 (IH・缶切等7品)		7,000	(161) 5,128	(188) 7,137	73.3	(85.6) 71.9
	店舗・販売 商品 店舗点検	燕	30	(0) 0	(0) 0	0	(100.0) 100.0
		大阪	900	(19) 1,055	(17) 913	117.2	(111.8) 115.6
		(小計)	930	(19) 1,055	(17) 913	113.4	(111.8) 115.6
	出張料		940	(482) 793	(611) 977	84.4	(98.9) 81.2
	小計		30,100	(2,330) 28,024	(2,649) 32,014	93.1	(88.0) 87.5
依頼 試 験	一般性能関係		48,500	(1,920) 39,018	(2,362) 44,302	80.4	(81.3) 88.1
	化学分析	燕	2,700	(151) 2,556	(170) 3,138	94.7	(88.8) 81.5
		大阪	1,800	(51) 1,268	(65) 1,720	70.4	(78.5) 73.7
		(小計)	4,500	(202) 3,824	(235) 4,858	85.0	(86.0) 78.7
	クレーム関係		4,400	(95) 3,110	(111) 3,723	70.7	(85.6) 83.5
	運送料		900	(569) 694	(745) 851	77.1	(76.4) 81.3
	小計		53,330	(2,786) 46,646	(3,453) 53,734	87.5	(80.7) 86.8
合計		88,400	(5,116) 74,670	(6,102) 85,748	84.5	(83.6) 87.1	

( ) 内は受託件数。

## (1) 依頼検査

### イ. SG・PSCマークロット認証検査

安全・安心の製品の普及のため一般財団法人製品安全協会が実施しているSG・PSCマーク認証事業の一環として行う重要な製品検査であり、製品の製造及び出荷のロット毎に抜き取りによって製品を確認するものであり、前年度比の金額では92.3%、件数では91.1%となった。

### ロ. SG・PSCマーク型式認証検査

同じくSG・PSCマーク認証事業の一環で、工場登録を受けた製品に対して初回及び3年もしくは5年毎に実施する性能検査であり、前年度比の金額では84.9%、件数では80.0%となった

### ハ. SG・PSCマークロット認証特殊検査

同じくSG・PSCマーク認証事業の一環で、ロット認証製品の初回及び6か月毎に実施する性能検査であり、前年度比の金額では71.9%、件数では85.6%となった。

## ニ. 店舗販売商品点検検査

同じくSG・PSCマーク認証事業の一環で、一般財団法人製品安全協会から委託を受けてSG・PSCマーク商品の店舗販売品について試買検査を行うもので、燕本部で実施した。

また、店舗販売の日用金属製品全般について、販売店から依頼を受けて店頭検査・検品等の品質検査を実施するもので、大阪事業所で実施したものであり、前年度比の金額では115.8%、件数では111.8%となった。

## (2) 依頼試験

### イ. 一般性能試験

依頼の多い試験項目は、耐荷重・引っ張り、取っ手の強度、耐食性、耐摩耗性等であり、他にガラス熱衝撃試験、材料硬さ、鍋ツマミトルク、鍋容量計測、魔法瓶の保冷・温効力試験、塗膜の硬さ、合成樹脂の材質判別、蛍光X線分析、異物の分析など多岐にわたるもので、前年度比の金額では88.1%、件数では81.3%となった。

### ロ. 化学分析試験

ホルムアルデヒド、カドミ、鉛、アンチモン、重金属、過マンガン酸カリ、蒸発残留物、フェノール、亜鉛などの溶出・分析試験を、外部委託を含めて実施したものであり、前年度比の金額では78.7%、件数では86.0%となった。

### ハ. 製品の苦情発生原因究明（クレーム対応）

クレームの多い苦情内容は表2に示すように、最近では「金属製品のサビ・変色・腐食等」及び「ハンドルの破損等」「フライパンの塗膜・剥離等」が多い。

また、前年度比の金額では83.5%、件数では85.6%とここ数年来確実に2割前後の減少傾向が続いておりピーク時の1/4～1/5となっている。

表2 平成29年度製品の種類別苦情内容と件数( )内は28年度実績

製品種類 苦情内容	鍋	フライパン	ケトル	ハンドル	金属製品類	家庭用 調理器具類	合成樹脂製品類	ガラス製品類	その他	合計
サビ・変色・腐食等	(4) 7	(0) 3	(3) 3	(0) 0	(15) 10	(3) 5	(0) 0	(0) 0	(1) 2	(16) 30
異物・付着物等	(2) 0	(2) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(13) 1
塗膜・剥離等	(4) 3	(12) 3	(1) 0	(0) 0	(1) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 0	(19) 7
異臭等	(1) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1
破損等	(4) 4	(4) 2	(3) 1	(17) 4	(7) 2	(2) 4	(4) 1	(1) 4	(6) 4	(48) 26
その他	(14) 14	(3) 7	(2) 2	(0) 0	(1) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(2) 5	(22) 30
合計	(29) 28	(21) 16	(9) 6	(17) 4	(14) 13	(6) 11	(4) 1	(1) 5	(10) 11	(111) 95

### (3) その他

平成29年度末時点の主要設備を表3に示す。

表3 主要設備

主要設備名	仕様・用途	備考
エネルギー分散型 蛍光X線分析装置	(株) 島津製作所 EDX-8000	平成28年6月
プラズマ発光分光分析装置(ICP)	(株) 島津製作所 ICPS-7000 Ver.2	平成16年3月
カーボンアナライザー	(株) 堀場製作所 EMIA-221V	平成15年3月
引張試験機	(株) 島津製作所 AG-I 50kN	平成14年10月
赤外分光分析装置	(株) 島津製作所 FTIR-8400	平成17年3月
ハイスコープアドバンスト (マイクロスコープ)	(株) ハイロックス KH-3000	平成17年3月
	(株) ハイロックス KH-1300	平成24年4月

### 3. 役職員の状況

#### イ. 役員（理事、監事、顧問）

平成29年度末の状況は表4のとおりである。

表4 役員名簿

役員	氏名	勤務形態	担当職務・現職
理事長	小島 陽	非常勤	(一財) 日用金属製品検査センター 理事長
専務理事	小林 武夫	常勤	(一財) 日用金属製品検査センター 専務理事、事務局長、庶務・経理部長
理事	嶽岡 悦雄	非常勤	新潟大学 地域創生推進機構 副機構長 特命教授 工学博士
理事	塩浦 時宗	非常勤	塩浦技術士事務所 所長
監事	山崎 悦次	非常勤	山崎金属工業株式会社 代表取締役社長
監事	捧 和雄	非常勤	日本金属洋食器工業組合 理事長
顧問	桑原 猛	非常勤	(一財) 日用金属製品検査センター 試験・検査部長代行

#### ロ. 役職員の事務所配置

平成29年度末の役職員配置は表5の通りである。

表5 役職員の事務所配置（理事長除く）

区別	性別	燕事務所	大阪事務所	計
常勤理事	男	1	0	1
職員・顧問	男	7	1	8
	女	5	0	5
計		13	1	14

#### ハ. 会議及び開催回数などについて

・平成29年度に開催した評議員会及び理事会の内容は表6に示す。

表6 評議員会及び理事会

開催期日	会議名称	議題
平成29年6月2日 燕三条地場産業振興センター	第1回 評議員会	・平成28年度事業報告承認の件 ・平成28年度収支決算及び公益目的財産処理承認の件 ・評議員2名辞任・評議員及び監事各1名選任について ・理事の選任(案)について
平成30年3月22日 (一財) 日用金属製品 検査センター会議室	第2回 評議員会	・平成30年度事業計画について ・平成30年度収支予算について
平成29年5月22日 電子審議	第19回 理事会	・平成28年度事業報告承認の件 ・平成28年度収支決算及び公益目的財産処理承認の件
平成29年6月2日 燕三条地場産業振興センター	第20回 理事会	・平成28年度事業報告承認の件 ・平成28年度収支決算及び公益目的財産処理承認の件 ・評議員2名辞任・評議員及び監事各1名選任について ・理事の選任(案)について ・理事長の互選について
平成30年3月22日 (一財) 日用金属製品 検査センター会議室	第21回 理事会	・平成30年度事業計画について ・平成30年度収支予算について

・月例運営会議・マネジメントレビュー：各月の業務の進捗成果及びセンターの運営についての検討会議で、実施件数、収入や依頼者苦情、不適合の有無状況、その他の議題について会議を行った。会議の内容は表7に示す。また議事録を回覧、PDFを大阪事業所へ送った。

表7 平成29年度月例運営会議（於：（一財）日用金属製品検査センター応接室等）

開催日	出席者	議題
平成29年 4月10日	小島理事長 小林専務理事 野水課長	・前月・前年度の依頼試験・検査実績、前年対比について・前月・前年の依頼試験・検査評価について
平成29年 5月22日	小島理事長 小林専務理事 野水課長 永井所長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・本日の監査について・職員研修旅行日程について
平成29年 6月2日	小島理事長 小林専務理事 野水課長 永井所長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・公益目的財産の処分の内閣府報告完了について・8月の特別休暇について
平成29年 7月10日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・8月12日特別休暇について
平成29年 8月10日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・受託の低迷についての検討について
平成29年 9月11日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・受託増加への取り組みについて・職員研修旅行について
平成29年 10月13日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長 永井所長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・受託の推移、今後の対応について・昇給の保留について
平成29年 11月13日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水係長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・3月及び5月の理事会、評議員会の日程について・時間外手当の単位時間の取扱について
平成29年 12月11日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・年末・年始の予定について・3月及び5月の理事会、評議員会の日程について・今年度の昇給見送りと専務給与の減額について
平成30年 1月15日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・ティフラインランドとの提携の取り組みについて・3月及び5月の理事会、評議員会の日程について
平成30年 2月15日 マネジメント レビュー	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について・平成30年度の見通しについて・3月及び5月の理事会、評議員会の日程について
平成30年 3月22日	小島理事長 小林専務理事 桑原顧問 野水課長	・前月の依頼試験・検査実績について・前月の依頼試験・検査評価について

・業務推進会議：毎週月曜日の午前9時から、燕本部の全職員により申し送り、予定の確認及び協議を実施し、議事録を回覧、PDFを理事長及び大阪事業所へ議事録を送った。

以上